



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 遠州トラック株式会社
 コード番号 9057 URL <https://www.enshu-truck.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 澤田 邦彦
 (氏名) 松尾 孝之
 TEL 0538-42-1111
 配当支払開始予定日 2020年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	18,542	13.0	1,390	23.4	1,425	25.7	981	27.3
2020年3月期第2四半期	16,402	22.7	1,126	68.1	1,134	71.1	770	35.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,058百万円 (41.9%) 2020年3月期第2四半期 746百万円 (22.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	131.49	—
2020年3月期第2四半期	103.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	27,965	15,843	56.7
2020年3月期	27,305	14,970	54.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 15,843百万円 2020年3月期 14,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2021年3月期	—	30.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2020年11月6日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,500	10.3	2,700	15.1	2,690	15.2	1,840	15.9	246.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年11月6日)公表いたしました「2021年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	7,546,000 株	2020年3月期	7,546,000 株
2021年3月期2Q	85,280 株	2020年3月期	85,280 株
2021年3月期2Q	7,460,720 株	2020年3月期2Q	7,460,814 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、企業の生産・販売活動は低迷し、期初から6月にかけて、景気は急速に悪化いたしました。7月以降は回復に向かいましたが力強さに欠け、影響の大きさを改めて確認する結果となりました。物流業界においても、国内貨物輸送量は落ち込んでおり、通期でもリーマン・ショック時よりも大きな下げ幅になると予想されています。

このような状況の下、当社グループにおきましても、工業系貨物の輸送量は大きく落ち込みましたが、インターネット通販向けの物流拠点間輸送が増加したこと、巣ごもり需要による食品、家電品、日用品・衛生用品等の商業系貨物が高水準で推移したことなどから、当第2四半期連結累計期間の営業収益(売上高)は185億42百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

利益面におきましては、輸送事業の拡大に加え、軽油価格が低水準に推移した結果、営業利益は13億90百万円(前年同期比23.4%増)、経常利益は14億25百万円(前年同期比25.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億81百万円(前年同期比27.3%増)となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は184億24百万円(前年同期比13.2%増)となりました。その内訳は、輸送部門が140億24百万円(前年同期比17.7%増)、倉庫部門が44億円(前年同期比0.9%増)となりました。

その他(不動産事業等)は1億17百万円(前年同期比6.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は89億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億88百万円増加しました。これは主に現金及び預金が4億98百万円増加したことによるものであります。固定資産は190億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億71百万円増加しました。これは主に有形固定資産が57百万円、無形固定資産が32百万円、投資その他の資産が80百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、279億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億60百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は59億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億61百万円増加しました。これは主に短期借入金が1億14百万円、その他に含めて表示している未払消費税等が68百万円増加したことによるものであります。固定負債は62億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億73百万円減少しました。これは主に長期借入金が3億54百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、121億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億12百万円減少しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は158億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億72百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益9億81百万円及び剰余金の配当1億86百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は56.7%(前連結会計年度末は54.8%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は39億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億98百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は13億98百万円（前年同期比6億69百万円増）となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益14億26百万円、減価償却費2億83百万円、未払消費税等の増加額68百万円であり、主な減少は、法人税等の支払額4億82百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は4億30百万円（前年同期比1億87百万円減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3億80百万円、無形固定資産の取得による支出49百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は4億69百万円（前年同期は1億35百万円の獲得）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出2億88百万円、配当金の支払額1億86百万円による支出があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を考慮し、2020年8月7日に公表いたしました通期業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（2020年11月6日）公表の「2021年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,484	3,982
受取手形及び営業未収入金	4,518	4,494
電子記録債権	131	123
販売用不動産	27	27
その他	279	285
貸倒引当金	△16	△0
流動資産合計	8,425	8,913
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,624	4,608
機械装置及び運搬具(純額)	139	126
土地	11,229	11,307
リース資産(純額)	209	196
建設仮勘定	17	43
その他(純額)	145	142
有形固定資産合計	16,366	16,424
無形固定資産	280	313
投資その他の資産		
投資有価証券	602	716
繰延税金資産	231	197
その他	1,436	1,437
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	2,232	2,313
固定資産合計	18,879	19,051
資産合計	27,305	27,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,900	2,919
短期借入金	1,196	1,310
未払法人税等	526	487
賞与引当金	204	184
その他	930	1,017
流動負債合計	5,758	5,920
固定負債		
長期借入金	5,770	5,415
退職給付に係る負債	512	513
その他	293	272
固定負債合計	6,575	6,202
負債合計	12,334	12,122
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	12,478	13,273
自己株式	△60	△60
株主資本合計	14,789	15,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	260
退職給付に係る調整累計額	△2	△1
その他の包括利益累計額合計	181	259
純資産合計	14,970	15,843
負債純資産合計	27,305	27,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業収益	16,402	18,542
営業原価	14,864	16,737
営業総利益	1,537	1,805
販売費及び一般管理費	411	414
営業利益	1,126	1,390
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	9
受取保険金	4	0
補助金収入	0	27
保険配当金	11	8
その他	8	8
営業外収益合計	32	54
営業外費用		
支払利息	20	17
その他	4	1
営業外費用合計	24	19
経常利益	1,134	1,425
特別利益		
固定資産売却益	1	2
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	1
災害による損失	13	—
特別損失合計	14	1
税金等調整前四半期純利益	1,120	1,426
法人税等	349	445
四半期純利益	770	981
親会社株主に帰属する四半期純利益	770	981

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	770	981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	77
退職給付に係る調整額	△0	0
その他の包括利益合計	△24	77
四半期包括利益	746	1,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	746	1,058

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,120	1,426
減価償却費	260	283
支払利息	20	17
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	△2
災害による損失	13	—
売上債権の増減額(△は増加)	△172	31
仕入債務の増減額(△は減少)	△15	19
未払消費税等の増減額(△は減少)	△132	68
その他	121	45
小計	1,214	1,889
利息及び配当金の受取額	8	9
利息の支払額	△20	△17
法人税等の支払額	△473	△482
災害損失の支払額	—	△0
営業活動によるキャッシュ・フロー	728	1,398
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△503	△380
有形固定資産の売却による収入	1	4
無形固定資産の取得による支出	△41	△49
その他	△75	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△618	△430
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	154	48
長期借入れによる収入	547	—
長期借入金の返済による支出	△418	△288
配当金の支払額	△104	△186
その他	△42	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	135	△469
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	245	498
現金及び現金同等物の期首残高	2,826	3,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,071	3,982

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。